

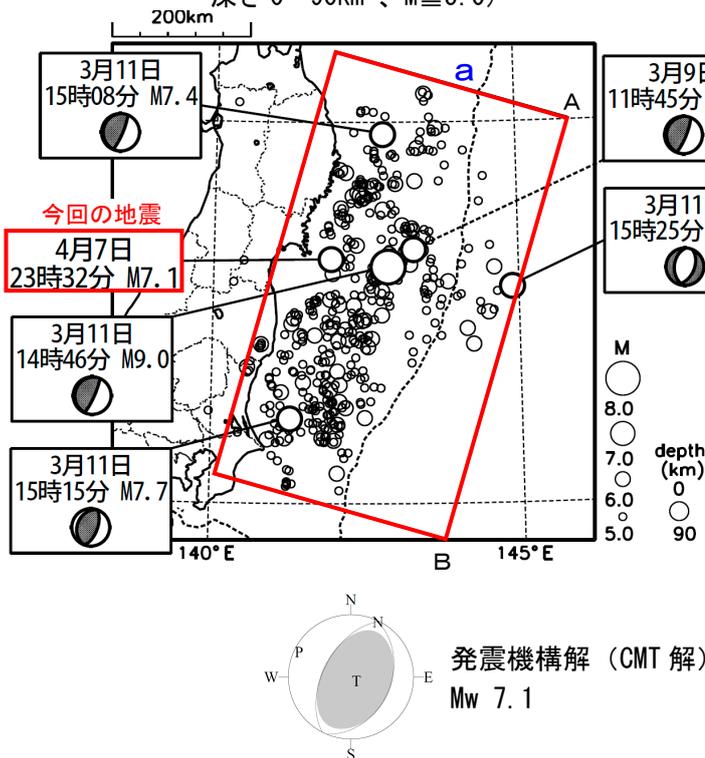
4月7日 宮城県沖の地震

2011年4月7日23時32分に宮城県沖の深さ66kmで、M7.1の地震（最大震度6強）が発生した。この地震は平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震（M9.0）の余震である。発震機構は、西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレート内部で発生した地震であった。

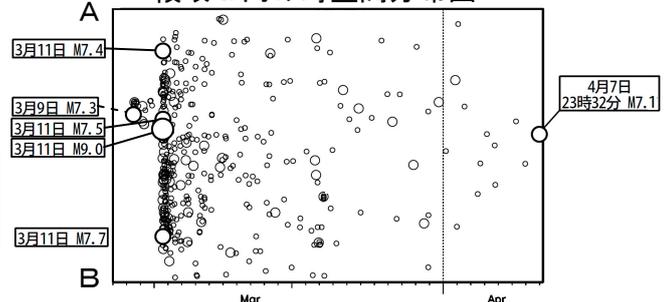
気象庁はこの地震について、宮城県に津波警報（津波）を、青森県太平洋沖、岩手県、福島県、茨城県に津波注意報を発表した。

この地震の後、7日23時49分にM4.7（速報値）の地震（震度3）が発生した。

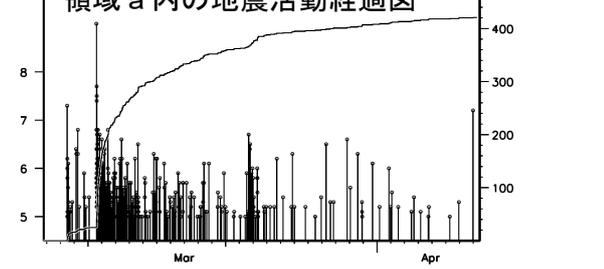
震央分布図(2011年3月9日～2011年4月7日06時、深さ0～90km、M≥5.0)



領域a内の時空間分布図

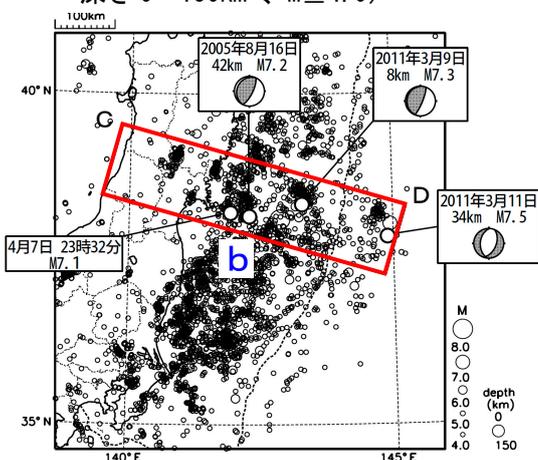


領域a内の地震活動経過図

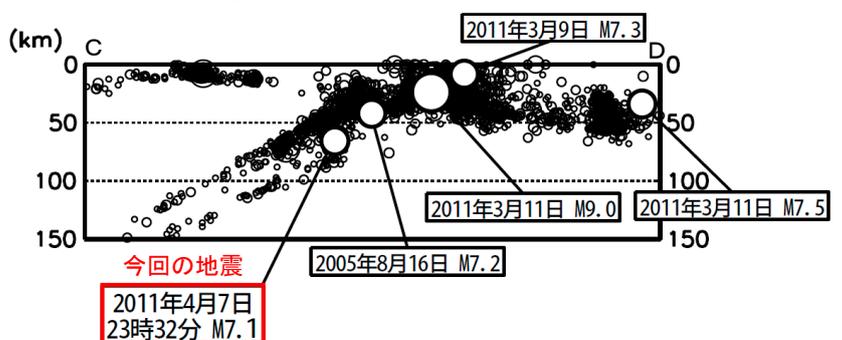


震央分布図

(2001年10月～2011年4月7日06時、深さ0～150km、M≥4.0)



領域b内の断面図 (C-D 投影、M≥3.0)



今回の地震はプレート境界面よりも深い場所で発生している。